



PDA 東京都立三田高等学校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2020年9月29日(火) 15:45-17:45

会場：東京都立三田高等学校 (Zoom を用いたオンライン開催)

参加者：生徒12名、教員2名

ジャッジ：PDA スタッフ、東京大学

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

はじめに、ルールの復習として POI (Point of Information) の練習を行いました。昨年
から引き続きディベートをしている生徒がお手本を見せ、元気よく POI のポーズをす
ることができました。ルールの復習を終えると早速第 1 ラウンドの始まりです。練習した POI
を発揮するテーブルもあり、白熱した議論となりました。メリットやデメリットを話すだけ
でなく、なぜそれが重要なのか、深刻なのかなどについても言及され、とても深い分析が飛
び交いました。ジャッジのコメントでは、どちらの主張も崩せないときにどのような比較を
すればよいのか、どのような分析をする必要がるのかなどのアドバイスが提示され、次のラ
ウンドに活かそうと真剣にメモをとる様子がみられました。続く第 2 ラウンドでは、デー
タを用いた描写をしたり、一つの理由づけに対し、複数の具体例をつけたりして、聞いてい
る人が情景を思い浮かべやすい説明をすることができました。



POI 練習の様子



堂々とスピーチ



ディベートが終わるとエアークラッシュを交わしました

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・全員のスキルが上がった気がします。
- ・自分が 1 年前よりできるようになっていて楽しかった。わかりやすいジャッジでさらにディベートの楽しさを感じられました。1 年生や初めてやった人もすごく上手でびっくりしました。これから私も精進していきたいです。
- ・どういった点を改善すべきかが明確にわかってとても面白かった！
- ・緊張はしたが、勉強にもなった。具体的な説明が大事だと改めて感じた。
- ・英語で自分の意見を考え、それをみんなの前で発表され、それをさらに評価されるのが今までに無かった。まだ慣れないところはあるけど、もっとやりたいと思った。
- ・テーマについて色々考えられたし、それをわかりやすく論理的に話そうとできた。自分が言いたい事を上手く言えなかったりしたけど、これからどんな所を意識して考えれば良いのか分かってよかったです。
- ・知っている単語が少ないので、ディベートで上手く言えなかった所を中心に勉強していこうと思います。良いモチベーションになりました。
- ・自分の今ある英語力を駆使して言葉にすることがとても大変であったがとても楽しかった。また、ディベートの雰囲気がとても良かった。英語を使って自分の言葉で語ることが楽しかった。